

受けよう！40歳をすぎたらがん検診 —大腸がん検診—

「がん」は我が国の死因の第1位であり、その中でも大腸がんにかかる人が増えています。沖縄県で多いがんを見てみると、大腸がんは*¹男性2位、女性1位となっています。大腸がんは、40歳頃から増加し始めます。初期には自覚症状がなく、なかなか見つけにくいものです。そこで積極的に受けたいのが“大腸がん検診”です。**40歳以降の方は、毎年1回がん検診を受診することがとても大切です。**

*¹沖縄県がん登録事業報告（2020年症例、集計時期:2024年3月）

10月～2月は個別健診医療機関でも受診できます！



大腸がん検診の流れ

① 検診場所を選ぶ

集団健診会場や個別健診実施医療機関（10月～2月限定）で受けられます

② 検査キットを受け取る

健診会場や個別健診実施医療機関で受け取ることができます。

③ 2日分の便をとる

とった後は冷暗所（冷蔵庫）で保管します。

④ 後日、検査キットを提出する

検査キット受け取り時に提出場所を案内します。

⑤ 検診の結果を必ず確認する

💡 早期発見で95%以上の方が治ることがわかっています。検診の結果で要精密検査となった方は必ず精密検査（大腸内視鏡検査）を受けましょう。

検診はがきは届いていますか？

名護市民の方は、**大腸がん検診を500円で受ける**ことができます。はがきをお持ちでない方は、健康増進課窓口で発行することができます。

個別健診実施医療機関

あき内科クリニック

やんばる協同クリニック

大北内科胃腸科クリニック

かじまやリゾートクリニック

北部地区医師会病院
(健康管理センター)

赤嶺内科

屋我地診療所

※随時、医療機関が変更となる場合があります

お問い合わせ先

名護市役所

健康増進課

☎0980-53-1212（内線263）